

## ～文化祭がありました～



11月2日に文化祭がありました。これまで、1年生ではタブレットを使って作成した「モザイクアート」、2年生では「日本各地の祭り」を紹介し、祭り特有の踊りなどを実際に再現しましたね。そんな中、中学校最後の文化祭となる3年生は、「劇」をみんなで創作し、舞台上で発表しました。劇を創り上げていく中で一人ひとりが役割を担い、文化祭準備期間には劇に向けての準備を協力して頑張ってくれました。

まずは、文化祭実行委員のみなさん。文化祭実行委員は、文化祭では毎年活躍している文化委員の皆さんに、学級の顔である代議員を加えたメンバーでの立ち上げとなりました。2学期当初、まだ全貌も見えないまま初めての会議をおこないました。「なにをするのか？」という議論から始まり、ほぼ毎日放課後集合し、たくさんの協議を重ねてきました。意見がまとまらなかったことや意見が食い違うことなど、うまくいかないこともたくさんあったと思います。ですが、日を重ねるうちに、お互いの意見を尊重しながらみんなで考えて取り組む姿が見受けられとても感激しました。最終協議の結果、今回の3年生文化祭で披露する劇は「名探偵コナン」に決定しました。その後は、台本作製の有志を募り、アニメで放送された話をもとに、友中版のオリジナル要素も入れながら台本を作成していきましました。立ち位置や細かいセリフのやり取りなども考え、登場人物の話し方などにもこだわり研究しながら作成しました。何度も訂正を重ねていき、楽しい場面やシリアスな場面など内容が盛りだくさんのものが出来上がりました。台本作成までに関わってくれたみんな、たくさん協議をしてくれた文化祭実行委員のみなさん、本当にありがとう。

その後は、各クラスで文化祭の学年テーマと劇の内容を伝えて、一人ひとりの役割決めをおこないました。今回は「背景・大道具」「小道具」「衣装・音響・ICT」、そして「役者」と4部門に分かれて活動しました。「背景・大道具」部門の背景では、劇中での場面転換の際に、カギとなる背景の絵を模造紙にとても細かく描いていき、大道具は役者の後ろにセットして組むような大掛かりな道具を中心に作業を進めていきました。「小道具」部門では舞台のセットに置いたり、役者が身に付けたりするものを中心に作業を進めていき、小型の道具全般を作りました。「衣装・音響・ICT」部門の衣装では、名探偵コナンの登場人物を劇の中で再現するために、とても再現度の高い衣装を一から作ってくれました。また、音響においては、劇を創り上げていくうえでとても重要なカギとなる、効果音や照明などの演出を考えてくれました。さらにICTでは、スタッフロールやPR動画を中心に、劇をより一層盛り上げるために協力して活動しました。

どの部門の活動も、一つの劇を創り上げるためにクラス関係なくみんなで協力して一生懸命頑張ってくれました。中には、文化祭実行委員の中で出たものだけでなく、台本を読む中でより一層良い劇にするために必要なものを自分たちで考え、先生たちに提案して積極的に進んで活動してくれる部門もありました。そんな文化祭に向けて、みんなが部門ごとに一丸となって活動している様子を一部お伝えします。次回の学年通信にて、文化祭当日の様子をお伝えします。

